

作品の世界をとらえ、自分の考えを書こう

「やまなし」
「イーハトーヴの夢」



単元を通じた学習課題

表現された言葉をてがかりにして、自分の考えをまとめ、
「わたしの考える賢治カード」を書いて友達と伝え合おう。

時	学習すること	4C	ふり返り※どの視点で書くか丸をつけましょう。
1	○全文を読んで、感想をまとめ、学習の流れをつかむ。		なぜ「なるほど」「もっとやってみよう」
2	○「五月」「十二月」の風景を、絵や図に表す。		なぜ「なるほど」「もっとやってみよう」
3	○「イーハトーヴの夢」を読み、宮沢賢治の生き方や考え方について話し合う。		なぜ「なるほど」「もっとやってみよう」
4	○「やまなし」の心をひかれる表現に線を引き、その情景を想像する。		なぜ「なるほど」「もっとやってみよう」
5 本時	○「五月」と「十二月」の場面を比べ、宮沢賢治が、題名を「やまなし」とした理由を考え、話し合う。		なぜ「なるほど」「もっとやってみよう」
6、8	○「わたしの考える賢治カード」にまとめ、読み合い、感想を交流する。		なぜ「なるほど」「もっとやってみよう」
9	○学習のまとめをする。		なぜ「なるほど」「もっとやってみよう」

私達のゴールの姿

表現や構成の工夫、生き方に着目し、
宮沢賢治の作品にこめられた思いを自分なりにとらえ、すすんで伝え合っている。

全体のふり返り